

強風を伴う雨、強度の紫外線、磨耗から守る

耐候バリアスタック仕上げ材

“EJフィニッシュコート”

“eJ-Finishcoat”



【はじめに】

イフスジェイ・フィニッシュコート（以下、EJFC という）は、強風を伴う雨、強度の紫外線、磨耗、その他の風雨の影響から守る耐候バリアスタック仕上げ材です。 また、水性アクリル 100%の樹脂を使用しているため、伸張性と柔軟性をいつまでも保ちながら耐久性にも優れているため、美しい色調とテクスチャーをいつまでも維持することができます。

【塗装できる表面材質】

粗骨材・細砂コンクリート	石材	レンガ
スタック	EPS ボード	

【物 性】

重量	25 kg / 缶
乾燥時間 （相対湿度 50%で 21℃）	2 時間

【特 長】

- 他の資材を混ぜる必要がない

EJFCは、セメントなどその他の資材を混合することなく、容器からそのままの状態で使用できます。（着色済みでない場合は、着色剤を混合するだけで使用できます）

- 透湿性

EJFCは、水蒸気を下地または建物の内部から屋外に逃がす一方で、屋外から浸透する大量の水分を通さない柔軟性の高い塗材です。

- 耐候性、耐久性、耐衝撃性

EJFCは、純正アクリル系ポリマーの濃度を高くし塗膜の耐候性、耐久性、耐衝撃性を高めています。

- 美しい色調

EJFCは、高性能のアクリル系ポリマーを使用しているので紫外線に強く、また塗膜全体にきめ細かく分子が整列するので変褐色がなく美しい色調を維持します。

- 柔軟性をいつまでも失わない

EJFCは、100%の水性アクリル系ポリマーを使用しているので、いつまでも柔軟性が失われず、凍結・解凍の繰り返しにも劣化しません。

- テクスチャーを作ることができる

EJFCは、ホッパースプレー、刷毛、またはローラーで多くの美しいテクスチャーを作ることができます。

- 環境に優しい

EJFCは、大気汚染規格に準拠した環境に優しい塗材です。

- 滑らかな仕上げ表面：成分である砂を微粒子にし、日本人の好みに合わせたスムーズで滑らかな仕上げ表面になります。

【施工案内】

◆ 下地処理

- ① 清潔で乾燥しており、十分硬化（養生）させて下さい。
- ② 劣化、水垢、またはその他の異物が付着している場合は、取り除いて下さい。
- ③ 下地は凹凸がなく、許容範囲は 3.2mm 以内の平面でなければなりません。もし、許容範囲以上の場合、または亀裂があるような場合は、ベースコートで補修して下さい。
- ④ ジョイント部分は、ジョイントテープ、ファブリック、またはガーディアン・ジョイント・シーラントで補強充填して下さい。

◆ 使用道具・機器

- ① ホッパースプレー機、各種スプレー機（大型スプレー機は、Graco 社製品がお勧めです）
- ② コテ

◆ 塗布面積

- ① 約 8.5 ～ 9 m²/ 缶

◆ 塗布回数

- ① コテの場合は、仕上げ材をのばしながら 1.6mm の厚さにして下さい。
- ② スプレーの場合は、テクスチャーにあわせて 1 度、または 2 度塗布して下さい。

◆ 施工方法

- ① 容器内の EJFC を塗布前に完全に混ぜ合わせて下さい。 塗布中も時々かき混ぜて下さい。
- ② スプレーで塗布する場合、テクスチャー、厚さ、色調を塗布する前に建物の目立たないところでチェックして下さい。
- ③ コテの場合、1.6mm の厚さに万遍なく塗り、テクスチャーを付ける場合は、万遍なく塗布した後、専用のプラスチックコテで八の字に回しながらテクスチャーが作って下さい。

◆ 注意点

- ① スプレーで塗布する場合、塗布した厚さに注意して下さい。 またテクスチャーによっては 2 度塗布する場合があるので、厚さが厚くならないように注意して下さい。
- ② コテでテクスチャーをつける場合、骨材を動かしながら作りますが、この場合下地材が隠れたままの状態ではテクスチャーを作って下さい。
- ③ 気温が 7℃未満の場合、また塗装後 4 時間以内に気温が 0℃未満に下がると思われる場合は、塗布しないで下さい。
- ④ 雨、露、また凍結などの恐れがある場合は、塗布しないで下さい。 また、夜間に結露が起きる場合は、夕方から塗布しないで下さい。
- ⑤ 工具は、石鹼と水で洗浄し、ミネラルスピリット、またはセロソルヴ溶剤で水気を除去してください。
- ⑥ 液道のある工具は、次回使用するまでミネラルスピリット、またはセロソルヴ溶剤につけておきます。

【保 管】

- 保存期間は、未開封であれば無制限です。
- 保管温度は、4℃以上 38℃未満にし、できれば一定温度で保管して下さい。

以上、EJFC の製品案内です。

お問い合わせ、ご質問は、イフスジャパン、製品管理部までお気軽にご連絡下さい。

EIFS JAPAN 株式会社 製品管理部.	www.eifsjapan.com
Tel : (0537)23-3992 Fax : (0537)23-3993 e-mail : info@eifsjapan.com	